

## 2015年1月23日 野菜直売会レポート

1月23日、農業と西成を高校生がつなぐ無農薬野菜直売会がありました。

雨・風にめげず、集まってくれたみなさま（お客さま、販売スタッフ）、ありがとうございます。

西成高校から高校生5人が職業体験で参加しました。

鶴見橋のB型就労継続支援ブルームさんも今回から一緒に販売することになりました。



野宿労働者、日雇労働者、ひと花メンバーが雁多尾畑で育てた野菜です。かつお菜、赤軸ほうれん草などめずらしいものも作っています。

30年ぐらい前は小さな商店でアルバイトをする高校生もみかけたように思いますが、今は外食産業ぐらいでしょうか。外食産業では超こき使われるし、それについている高校生はわずかと聞いています。

日本の社会で、働く機会が減少していていることを感じます。

また、家族以外の大人が何か教えたりできる機会が減っているのかなあ。

若者に職業体験を提供して満足するような怠惰な大人になってはいけなと心をひきしめて、排除のない地域社会のかたちを考えていきたいものですね。

高校生、就労準備支援の参加者、野宿生活者・日雇労働者、高齢のひと花メンバー、世代がクロスする協働は、新しいものを生み出していってほしいと思います。

次は2月を1回お休みしまして、3月に開催いたします。また、お知らせいたしますので、ぜひお立ち寄りください。

(※この企画は、西成区社会福祉協議会、ドーナツトーク、ひと花プロジェクト、釜ヶ崎支援機構の参加で行っています。)